

平成23年度当初予算案

主要事項説明資料

府民生活部

主要事項説明資料目次

府民生活部

ページ	事業名	担当課(室)
1	犯罪被害者等支援活動推進費	安心・安全 まちづくり推進課
2	防犯まちづくり推進事業費	安心・安全 まちづくり推進課
3	司法過疎地域弁護士派遣支援事業費	府民総合案内 ・相談センター
4	ドメスティック・バイオレンス対策事業費	男女共同参画課
5	女性チャレンジ支援事業費	男女共同参画課
6	マザーズジョブカフェ推進費	男女共同参画課
7	ワーク・ライフ・バランスセンター設置運営費	男女共同参画課
8	ひきこもり自立支援「チーム絆」事業費	青少年課
9	京都府子ども議会開催費	青少年課
10	総合的な少年非行防止対策	青少年課
11	公共再生プロジェクト推進費	府民力推進課
12	京都地域創造ファンド推進事業費	府民力推進課
13	原子力防災対策事業費	危機管理・防災課
14	地域防災力づくり事業費	危機管理・防災課
15	消防団活動活性化総合対策事業費	消防安全課
16	消防学校教育訓練充実事業費	消防安全課
17	航空消防防災体制強化事業費	消防安全課
18	消費者あんしんサポート事業費	消費生活 安全センター

平成23年度 当初予算案主要事項説明

府民生活部・警察本部

事業名	犯罪被害者等支援活動推進費								
予算額	9,000千円	新規・継続の別	継続						
事業内容 〔目的 対象 方法等〕	<p>1 趣 旨 犯罪被害者サポートチームの活動や、(社)京都犯罪被害者支援センターにおける相談・支援体制の充実、身体犯被害者の診断書料公費負担などを行い、総合的な被害者支援を図る</p> <p>2 内 容</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>所 管</th> <th>事 業 概 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>警 察 本 部</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・ 傷害など身体犯被害者への診断書料等の公費負担 ・ 被害直後の一時避難場所の確保等 </td> </tr> <tr> <td>府民生活部</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・ 社会復帰までのトータルなサポートを行う「犯罪被害者サポートチーム」の設置と「コーディネーター」の配置 ・ (社) 京都犯罪被害者支援センターに対する支援 フリーダイヤルによる電話相談 臨床心理士によるカウンセリング など </td> </tr> </tbody> </table>			所 管	事 業 概 要	警 察 本 部	<ul style="list-style-type: none"> ・ 傷害など身体犯被害者への診断書料等の公費負担 ・ 被害直後の一時避難場所の確保等 	府民生活部	<ul style="list-style-type: none"> ・ 社会復帰までのトータルなサポートを行う「犯罪被害者サポートチーム」の設置と「コーディネーター」の配置 ・ (社) 京都犯罪被害者支援センターに対する支援 フリーダイヤルによる電話相談 臨床心理士によるカウンセリング など
	所 管	事 業 概 要							
警 察 本 部	<ul style="list-style-type: none"> ・ 傷害など身体犯被害者への診断書料等の公費負担 ・ 被害直後の一時避難場所の確保等 								
府民生活部	<ul style="list-style-type: none"> ・ 社会復帰までのトータルなサポートを行う「犯罪被害者サポートチーム」の設置と「コーディネーター」の配置 ・ (社) 京都犯罪被害者支援センターに対する支援 フリーダイヤルによる電話相談 臨床心理士によるカウンセリング など 								
担当課・ 担当名	府民生活部 安心・安全まちづくり推進課 警察本部 警 務 課	課・担当 電話番号	075-414-5079 075-451-9111 (内 2670)						

平成23年度 当初予算案主要事項説明

府民生活部・警察本部

事業名	防犯まちづくり推進事業費		
予算額	32,900千円	新規・継続の別	継続
事業概要	<p>1 趣 旨</p> <p>地域防犯活動の拠点「府民協働防犯ステーション」の全面展開及び地域を守る子ども見守り隊活動や「割れ窓理論」実践運動(※)、防犯カメラの設置支援など、地域防犯力の向上を図る</p> <p>(※)「小さな犯罪の芽を摘むことで、大きな犯罪を抑止する」ことを目的とした活動</p>		
目的 対象 方法等	<p>2 内 容</p> <p>(1)活動拠点の整備・人材育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・府民協働防犯ステーションの増設 (㊤90箇所→㊤164箇所) ・「わがまち安全推進員」養成 ・防犯ボランティア養成 <p>(2)地域における防犯活動の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・企業の地域防犯活動への参画 ・子ども・地域安全見守り隊支援 ・「割れ窓理論」実践運動(府民協働による街の落書き消し等) ・地域安全マップづくり ・「ヒヤリ・ハット情報」活用システム運用 <p>(3)府域全体への防犯意識向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・京都府犯罪のない安心・安全なまちづくり推進本部運営費 ・「府民防犯の日」等普及啓発事業 <p>(4)地域防犯環境の構築【新規】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・民間駐車場における防犯カメラの設置支援 		
担当課・ 担当名	安心・安全まちづくり推進課 警察本部 生活安全企画課	課・担当 電話番号	075-414-5079 075-451-9111 (内)3041

平成23年度 当初予算案主要事項説明

府民生活部

事業名	司法過疎地域弁護士派遣支援事業費		
予算額	1,000千円	新規・継続の別	継続
事業内容 [目的 対象 方法等]	<p>1 趣 旨</p> <p>身近に弁護士がない、法律サービスへのアクセスが容易でない地域において、継続的に法律相談の機会が提供される環境づくりを実施</p> <p>2 事業内容</p> <p>弁護士不足の著しい地域において、京都弁護士会が行う法律相談事業を支援</p>		
担当課・担当名	府民総合案内・相談センター—総合案内・相談担当	課・担当 電話番号	075-414-4234

平成23年度 当初予算案主要事項説明

府民生活部・健康福祉部

事業名	ドメスティック・バイオレンス対策事業費		
予算額	14,754千円	新規・継続の別	継続
事業内容 目的 対象 方法等	1 趣 旨 家庭支援総合センター（配偶者暴力相談支援センター）を中心に市町村や関係機関の連携、協力のもと被害者の相談、保護、自立支援等を実施 2 事業概要		
	区 分	内 容	所 管
	相 談 窓 口 (4,826千円)	<ul style="list-style-type: none"> ▶ DV相談支援センターを府南部・北部に設置 ▶ DV専用電話相談の実施 ▶ 夜間・休日相談の窓口設置 ▶ 婦人相談員の配置・研修（二次被害防止） ▶ 市町村相談員等に対する研修 	健康福祉
	専門的指導の確保 (3,000千円)	▶心理療法士によるカウンセリング	健康福祉
	一 時 保 護 機 能 (3,916千円)	<ul style="list-style-type: none"> ▶一時保護委託先の確保（母子生活支援施設等） ▶保育士の配置（同伴児対策） ▶民間シェルターと連携・協力した被害者支援 	健康福祉
	被害者の自立支援 (1,644千円)	▶自立支援グループワークの実施	府民生活
		<ul style="list-style-type: none"> ▶通訳の派遣（外国人被害者への対応） ▶診断書料の給付（保護命令申立て、就職時の健康診断等） ▶被害者の地域生活を支援する「地域サポーター」の養成 	健康福祉
	協 力 機 関 の 連 携 ・ 協 力 (384千円)	<ul style="list-style-type: none"> ▶被害者支援ネットワーク（民間支援機関との連携、一時保護所退所先の確保・迅速な広域連携） ▶福祉施策の円滑な適用（生活保護等） ▶DV相談支援センター機能の広報啓発 	府民生活 健康福祉
啓 発 (984千円)	<ul style="list-style-type: none"> ▶DV啓発カードの作成・設置 ▶啓発講座 	府民生活	
担当課 ・ 担当名	男女共同参画課 企画・推進担当 家庭支援課 家庭福祉担当	課・担当 電話番号	075-414-4291 075-414-4582

平成23年度 当初予算案主要事項説明

府民生活部

事業名	女性チャレンジ支援事業費		
予算額	2,000千円	新規・継続の別	継続
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨 起業やNPO立ち上げ等の女性のチャレンジを支援するため、「女性チャレンジ相談」の開催や、インキュベーション施設を設置</p> <p>2 事業概要</p> <p>▶女性チャレンジ相談の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> 起業支援等にノウハウを有する女性カウンセラーが、相談者一人ひとりの状況に応じたカウンセリング、アドバイス、情報提供等を実施 <p>・開催場所 男女共同参画センター会場 2回/週 北部巡回相談（中丹・丹後） 6回程度/年</p> <p>▶女性チャレンジオフィスの設置</p> <ul style="list-style-type: none"> 商店街の空店舗等を活用した女性向けインキュベーション施設の運営 商工会議所、NPO等による相談、支援の実施 <p>・設置場所 南丹地域</p>		
担当課・担当名	男女共同参画課 企画・推進担当	課・担当 電話番号	075-414-4291

平成23年度 当初予算案主要事項説明

府民生活部・健康福祉部・商工労働観光部

事業名	マザーズジョブカフェ推進費		
予算額	114,303千円	新規・継続の別	継続
事業内容 (目的 対象 方法等)	1 目的 子育てしながら働きたい女性やひとり親家庭の方などのニーズに応じて、子育てと就業をワンストップで支援する「マザーズジョブカフェ」を運営		
	2 事業内容		
		項目	内容
	窓口	ママさんコンシェルジュ	一人ひとりの事情に応じた就業相談や、保育に関する相談・情報提供等
		女性再就職支援コーナー	女性が安心して再就職又は新たに就職するための就業支援
		母子自立支援コーナー	母子福祉相談及び就業相談を実施
		安心ゆりかごサポート	就職活動中や就職決定後保育所が決まるまでの一時保育
	再就職支援機能	ママ再就職フェア【新規】	仕事と子育ての両立が可能な企業の出展
		就職応援セミナー・パソコン講座	再就職へ向けて、仕事と子育ての両立に役立つ情報の提供やパソコン講座を実施
		マザーズジョブカフェサテライトの設置【新規】	・福知山市（京都ジョブパーク北部サテライト）に新設し、就業や保育相談等に加え、舞鶴・綾部・京丹後・宮津地域等での巡回相談を実施
	子育て世代の雇用につながる事業の公募【新規】	子育て世代の経験や視点・スキル等を活かし、子育てと両立しやすい勤務形態で働くことのできる事業を公募・実施し、多様な働き方を創造	
担当課・担当名	男女共同参画課 ワーク・ライフ・バランス推進担当 家庭支援課 母子・父子担当 総合就業支援室 京都ジョブパーク担当	課・担当 電話番号	075-414-4296 075-414-4584 075-682-8913

平成23年度 当初予算案主要事項説明

府民生活部

事業名	ワーク・ライフ・バランスセンター設置運営費		
予算額	29,000 千円	新規・継続の別	新規
事業内容	<p>1 目的</p> <p>公労使一体で取組むワーク・ライフ・バランスセンター（※）を設置し、中小企業の取組や府民の地域活動の参加を促進することにより、仕事・家庭生活・地域活動が調和した府民生活の実現を図る</p> <p>（※）設置場所：京都テルサ 2階（京都市南区） 開設時期：平成23年10月（予定） （企業支援チーム等の支援は平成23年4月から開始）</p> <p>2 事業内容等</p> <p>(1) ワーク・ライフ・バランス企業支援チームの設置</p> <ul style="list-style-type: none"> ▶ 助成金の活用方法などの周知を図り、中小企業のニーズに合わせ、法に沿った制度の整備・運用を国等と連携して支援 <p>(2) 子育てにやさしい企業の情報発信</p> <ul style="list-style-type: none"> ▶ 子育てと仕事の両立支援等ワーク・ライフ・バランスに取り組む企業の取組を発信 ▶ 子育て応援中小企業フェアを開催し、ワーク・ライフ・バランスに取り組む企業の情報を求職者等に紹介 <p>(3) 地域主体のワーク・ライフ・バランス推進を支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ▶ 地域団体、企業、大学等によるワーク・ライフ・バランスの効果的な活動の実践（山城管内） 		
担当課 ・担当名	男女共同参画課 ワーク・ライフ・バランス推進担当	課・担当 電話番号	075-414-4296

平成23年度 当初予算案主要事項説明

府民生活部・健康福祉部・商工労働観光部

事業名	ひきこもり自立支援「チーム絆」事業費																			
予算額	71,020千円	新規・継続の別	継続																	
事業内容 目的 対象 方法等	1 趣 旨 社会問題化している青少年の「社会的ひきこもり」について、行政機関と民間支援団体が協働・連携し、ひきこもり当事者の自立と社会参加を促進するとともに、当事者を支える家族の負担を軽減し、家族の「安心と安らぎ」を確保する																			
	2 事業概要																			
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項 目</th> <th>内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>「チーム絆」による訪問支援【拡充】</td> <td>・ 臨床心理士や民間団体等による訪問応援チーム（「チーム絆」）の体制を拡充し、ひきこもり青少年の訪問支援を行い、早期回復や自立を支援</td> </tr> <tr> <td>「絆パートナー」派遣事業【新規】</td> <td>・ ひきこもり経験者が自身の体験やアドバイスを伝えることで、当事者や家族の精神的負担を軽減</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">ひきこもり支援職親事業</td> <td>回復期の支援</td> <td>・ ひきこもりの青少年を受け入れる事業所（＝職親）の募集及び認定を行い、就労体験活動を実施</td> </tr> <tr> <td>就労自立期の支援【新規】</td> <td>・ ひきこもり青少年の適応状況に応じて企業等に雇用委託を行い、段階的に就業時間を増加、常用雇用につなげる</td> </tr> <tr> <td>ひきこもり支援ネットワーク推進事業</td> <td>・ NPO等民間支援団体と行政関係機関等との連携・協働を目的とする「京都府青少年の社会的ひきこもり支援ネットワーク連絡会議」の運営等</td> </tr> <tr> <td>ひきこもり専門相談窓口設置事業</td> <td>・ ひきこもり相談支援センターにおいて、専門相談（電話、面接）及び家族教室を実施</td> </tr> <tr> <td>共同体験活動支援事業等</td> <td>・ ひきこもりからの回復と仲間づくりを通して社会参加の意欲を養うための共同体験活動や、支援情報等を発信するポータルサイトの運営</td> </tr> </tbody> </table>		項 目	内 容	「チーム絆」による訪問支援【拡充】	・ 臨床心理士や民間団体等による訪問応援チーム（「チーム絆」）の体制を拡充し、ひきこもり青少年の訪問支援を行い、早期回復や自立を支援	「絆パートナー」派遣事業【新規】	・ ひきこもり経験者が自身の体験やアドバイスを伝えることで、当事者や家族の精神的負担を軽減	ひきこもり支援職親事業	回復期の支援	・ ひきこもりの青少年を受け入れる事業所（＝職親）の募集及び認定を行い、就労体験活動を実施	就労自立期の支援【新規】	・ ひきこもり青少年の適応状況に応じて企業等に雇用委託を行い、段階的に就業時間を増加、常用雇用につなげる	ひきこもり支援ネットワーク推進事業	・ NPO等民間支援団体と行政関係機関等との連携・協働を目的とする「京都府青少年の社会的ひきこもり支援ネットワーク連絡会議」の運営等	ひきこもり専門相談窓口設置事業	・ ひきこもり相談支援センターにおいて、専門相談（電話、面接）及び家族教室を実施	共同体験活動支援事業等	・ ひきこもりからの回復と仲間づくりを通して社会参加の意欲を養うための共同体験活動や、支援情報等を発信するポータルサイトの運営	
	項 目	内 容																		
	「チーム絆」による訪問支援【拡充】	・ 臨床心理士や民間団体等による訪問応援チーム（「チーム絆」）の体制を拡充し、ひきこもり青少年の訪問支援を行い、早期回復や自立を支援																		
	「絆パートナー」派遣事業【新規】	・ ひきこもり経験者が自身の体験やアドバイスを伝えることで、当事者や家族の精神的負担を軽減																		
	ひきこもり支援職親事業	回復期の支援	・ ひきこもりの青少年を受け入れる事業所（＝職親）の募集及び認定を行い、就労体験活動を実施																	
		就労自立期の支援【新規】	・ ひきこもり青少年の適応状況に応じて企業等に雇用委託を行い、段階的に就業時間を増加、常用雇用につなげる																	
ひきこもり支援ネットワーク推進事業	・ NPO等民間支援団体と行政関係機関等との連携・協働を目的とする「京都府青少年の社会的ひきこもり支援ネットワーク連絡会議」の運営等																			
ひきこもり専門相談窓口設置事業	・ ひきこもり相談支援センターにおいて、専門相談（電話、面接）及び家族教室を実施																			
共同体験活動支援事業等	・ ひきこもりからの回復と仲間づくりを通して社会参加の意欲を養うための共同体験活動や、支援情報等を発信するポータルサイトの運営																			
担当課・担当名	（以下の事業以外） 青少年課 企画・育成担当 （ひきこもり専門相談窓口設置事業） 障害者支援課 認定・精神担当 （就労自立期の支援の一部） 緊急経済・雇用対策課	課・担当 電話番号	青少年課：075-414-4301 障害者支援課：075-414-4732 緊急経済・雇用対策課：075-414-4872																	

平成23年度 当初予算案主要事項説明

府民生活部

事業名	京都府子ども議会開催費														
予算額	1,000千円	新規・継続の別	継続												
事業内容 [目的 対象 方法等]	<p>1 趣 旨 次代を担う子どもたちが京都府の議会や行政に対する関心、理解を深めるとともに、社会に参加する意識を育むため、「京都府子ども議会」を開催</p> <p>2 事業概要</p> <table border="1"> <tr> <td>開催時期</td> <td>平成23年8月（予定）</td> </tr> <tr> <td>主 催</td> <td>京都府、京都府議会、京都府教育委員会、 (社)京都府青少年育成協会</td> </tr> <tr> <td>対 象</td> <td>府内の小学5、6年生</td> </tr> <tr> <td>人 数</td> <td>60名程度</td> </tr> <tr> <td>募 集 等</td> <td>公募により選考 (学校を通じて募集チラシを配布)</td> </tr> <tr> <td>そ の 他</td> <td>質問、提案づくりのためのワークショップを実施</td> </tr> </table>			開催時期	平成23年8月（予定）	主 催	京都府、京都府議会、京都府教育委員会、 (社)京都府青少年育成協会	対 象	府内の小学5、6年生	人 数	60名程度	募 集 等	公募により選考 (学校を通じて募集チラシを配布)	そ の 他	質問、提案づくりのためのワークショップを実施
	開催時期	平成23年8月（予定）													
主 催	京都府、京都府議会、京都府教育委員会、 (社)京都府青少年育成協会														
対 象	府内の小学5、6年生														
人 数	60名程度														
募 集 等	公募により選考 (学校を通じて募集チラシを配布)														
そ の 他	質問、提案づくりのためのワークショップを実施														
担当課・担当名	青少年課企画・育成担当	課・担当 電話番号	075-414-4301												

平成23年度 当初予算案主要事項説明

府民生活部・警察本部

事業名	総合的な少年非行防止対策										
予算額	93,569千円	新規・継続の別	継続								
事業内容 [目的 対象 方法等]	<p>1 趣 旨 全国的に高い水準にある少年非行の状況を改善するため、関係機関の連携のもと、総合的な対策を実施</p> <p>2 事業概要</p> <table border="1" data-bbox="408 983 1445 1682"> <thead> <tr> <th data-bbox="408 983 735 1084">項 目</th> <th data-bbox="735 983 1445 1084">内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="408 1084 735 1285">少年非行問題対策会議の運営 【新規】</td> <td data-bbox="735 1084 1445 1285">少年非行問題に府民一丸となって取り組むため、学識者と行政、教育、警察等の関係機関の連携による対策会議を設置</td> </tr> <tr> <td data-bbox="408 1285 735 1487">青少年すこやか体験活動サポート事業 【拡充】</td> <td data-bbox="735 1285 1445 1487">就労体験や社会奉仕活動等の実施により、非行等の問題を抱える青少年の立ち直りを支援</td> </tr> <tr> <td data-bbox="408 1487 735 1682">少年非行抑止ネットワーク事業 【拡充】</td> <td data-bbox="735 1487 1445 1682">児童・生徒の非行や犯罪被害の未然防止、非行からの立ち直り支援等を図るため、スクールサポーターを増員</td> </tr> </tbody> </table>			項 目	内 容	少年非行問題対策会議の運営 【新規】	少年非行問題に府民一丸となって取り組むため、学識者と行政、教育、警察等の関係機関の連携による対策会議を設置	青少年すこやか体験活動サポート事業 【拡充】	就労体験や社会奉仕活動等の実施により、非行等の問題を抱える青少年の立ち直りを支援	少年非行抑止ネットワーク事業 【拡充】	児童・生徒の非行や犯罪被害の未然防止、非行からの立ち直り支援等を図るため、スクールサポーターを増員
項 目	内 容										
少年非行問題対策会議の運営 【新規】	少年非行問題に府民一丸となって取り組むため、学識者と行政、教育、警察等の関係機関の連携による対策会議を設置										
青少年すこやか体験活動サポート事業 【拡充】	就労体験や社会奉仕活動等の実施により、非行等の問題を抱える青少年の立ち直りを支援										
少年非行抑止ネットワーク事業 【拡充】	児童・生徒の非行や犯罪被害の未然防止、非行からの立ち直り支援等を図るため、スクールサポーターを増員										
担当課・担当名	(少年非行抑止ネットワーク事業以外) 府民生活部 青少年課指導担当 (少年非行抑止ネットワーク事業) 警察本部 少年課	課・担当 電話番号	075-414-4305 075-451-9111 (内3061)								

平成23年度 当初予算案主要事項説明

府民生活部

事業名	公共再生プロジェクト推進費		
予算額	466,383千円	新規・継続の別	新規
事業内容 〔目的 対象 方法等〕	<p>1 趣 旨 公共性のある地域課題の解決のため、多様な主体が自主的に取り組む活動を支援し、地域力再生活動の府内全域での活発化と拡がりの実現を図る</p> <p>2 事業内容</p>		
	項 目	内 容	予算額
	○市町村未来づくり交付金 (地域力再生交付金)	<ul style="list-style-type: none"> ▶地域団体が行う公共的な地域づくりの基盤となる活動の支援 ※国民文化祭と連携した活動等を積極的に支援 ▶「広域的分野」かつ「高い公共性」のある課題等に対し、多様な主体が府や市町村とプラットフォームを形成して行う活動を支援 	300,000千円
	○公共空間活用推進事業 (地域普請)	▶地域の多様な主体が事業協定を締結し、「公共空間(道路や河川、民有施設等)」を整備・活用して行う地域普請活動を支援	91,000千円
○地域力再生支援事業	<ul style="list-style-type: none"> ▶各振興局のパートナーシップセンターに「協働コーディネーター」を配置し、NPOと地域を結ぶマッチングやプラットフォーム活動等を支援 ▶人材や地域施設等の情報を府民が共有する「府民力バンク」を設置 ▶NPOを支えるNPO(中間支援団体)の取組を応援し、個々のNPOの自発的な活動を支援 ▶地域力再生コラボ博覧会等の開催 	75,383千円	
担当課・担当名	府民力推進課・協働推進担当	課・担当 電話番号	075-414-4211

平成23年度 当初予算案主要事項説明

府民生活部

事業名	京都地域創造ファンド推進事業費		
予算額	3,582千円	新規・継続の別	継 続
事業内容 〔 目 的 〕 〔 対 象 〕 〔 方法等 〕	<p>1 趣 旨</p> <p>地域の課題解決や活性化の担い手であるNPO等の社会貢献活動団体を支援</p> <p>2 事業内容</p> <p>「京都府府民の力応援基金」を活用したNPO法人向け無利子小口融資「きょうとふNPO活動融資制度」を公益財団法人京都地域創造基金及び金融機関との協働により実施する</p>		
担当課・担当名	府民力推進課・地域力再生担当	課・担当 電話番号	075-414-4452

平成23年度 当初予算案主要事項説明

府民生活部・文化環境部・健康福祉部

事業名	原子力防災対策事業費			
予算額	232,417千円		新規・継続の別	継続
事業内容 (目的 対象 方法等)	1 趣 旨 原子力災害対策特別措置法の趣旨を踏まえ、適切な原子力防災対策を推進			
	2 事業概要			
	事業名	事業概要	金額 (千円)	所 管
	原子力発電所緊急時安全対策事業費	緊急時連絡網の管理運営、防災活動資機材の整備並びに原子力防災に関する普及啓発等	76,000	府民生活部 (危機管理・防災課)
	原子力防災対策推進事業費	原子力発電所への立入検査の実施等に伴う専門委員の設置	1,000	
	原子力防災対策事業費	放射線の環境モニタリング、測定機器等の整備	142,313	文化環境部 (環境管理課)
	原子力発電施設等緊急時医療施設等運営費	医療施設における測定機器整備、施設維持管理及び緊急時被ばく医療ネットワークの構築等	13,104	健康福祉部 (医療課)
	合計	232,417		
担当課 ・ 担当名	危機管理・防災課 環境管理課 医療課	危機管理・原子力等安全担当 大気担当 地域医療担当	課・担当 電話番号	075-414-4473 075-414-4709 075-414-4744

平成23年度 当初予算案主要事項説明

府民生活部

事業名	地域防災力づくり事業費		
予算額	7,000千円	新規・継続の別	継続
事業内容 (目的) 対象 方法等	<p>1 趣旨 府内各地の地域防災力の強化を図るため、市町村等関係機関と連携して、次代を担う児童・生徒とその保護者を対象とした防災教育の普及等、防災意識の向上、総合防災訓練の実施及び自主防災組織等の活動を支援</p> <p>2 内容</p> <p>(1)次世代防災力育成プロジェクト 消防機関等から講師を迎え、児童・生徒向け防災教育を実施 ○防災体験学習 ・親子参加型での体験学習 ・「知識」が「行動」につながる防災教育プログラムの普及 等 ○学校向け防災講習 ・防災知識、防災教育事例の講習 ・小・中学校への職員出前講座</p> <p>(2)防災人づくり事業 ○防災講演会等普及啓発 ○自主防災組織に対する研修 ○企業防災担当者に対する研修 等</p> <p>(3)災害ボランティアセンターの設置・運用研修等の開催</p> <p>(4)総合防災訓練の実施 ○防災関係機関の技能向上とともに、住民、学校、企業等も参加した京都府総合防災訓練の実施</p> <p>(5)自主防災組織の育成及び活動支援 ○取組事例の共有化、防災訓練の共同実施など自主防災組織間の連携強化を支援</p>		
担当課・担当名	危機管理・防災課 対策担当	課・担当 電話番号	075-414-4472

平成23年度 当初予算案主要事項説明

府民生活部

事業名	消防団活動活性化総合対策事業費		
予算額	130,000千円	新規・継続の別	継続
事業内容 〔目的 対象 方法等〕	<p>1 目的 消防団員の確保等、消防団が実施する取組を支援し、安心安全な地域づくりを推進</p> <p>2 事業概要</p> <p>(1) わがまちの消防団強化交付金 (95,000千円) 消防団の自主的な取組に対する支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業主体：(財)京都府消防協会 ・対象事業：詰所改善等交流拠点整備、女性団員の募集、火災や救急救助等訓練、講習会・研修会、幼少年への啓発など <p>(2) 地域防災力総合支援事業補助金 (35,000千円) 消防力確保のための消防団車両の整備などに対する支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業主体：市町村 ・対象事業：消防ポンプ車、小型動力ポンプ付き積載車 など 		
担当課・担当名	消防安全課 消防担当	課・担当 電話番号	075-414-4476

平成23年度 当初予算案主要事項説明

府民生活部

事業名	消防学校教育訓練充実事業費								
予算額	62,500千円	新規・継続の別	新規						
事業内容 〔目的 対象 方法等〕	<p>1 目的 団塊世代の大量退職により若手職員への現場技術伝承が課題となる中、即戦力を備え、かつ、大規模自然災害、テロ対策等、複雑・多様化する被災現場で即応できる人材を育成するため、府立消防学校の訓練環境を改善</p> <p>2 事業概要</p> <p>(1) 屋内訓練場の建替整備 59,000千円</p> <p>老朽化し耐震性能にも欠ける現在の屋内訓練場(昭和36年建設:554㎡)を建て替え、雨天時でも実技訓練が可能となるよう訓練環境を整備する。</p> <table border="1" data-bbox="432 1072 1474 1570"> <tr> <td data-bbox="432 1072 624 1162">構造・規模</td> <td data-bbox="624 1072 1474 1162">鉄骨造平屋建 延床面積: 約950㎡</td> </tr> <tr> <td data-bbox="432 1162 624 1435">機能・特色</td> <td data-bbox="624 1162 1474 1435"> ○消防車、救急車を使用した訓練及びホース延長、実放水訓練が可能 ○ロープ渡過等の救助訓練や高所訓練、山岳救助基礎訓練が可能 ○震災時の避難等府民の利活用も可能 </td> </tr> <tr> <td data-bbox="432 1435 624 1570">整備時期</td> <td data-bbox="624 1435 1474 1570"> 23年度 屋内訓練場の実施設計等 24年度 本体工事等 (267,000千円(債務負担行為)) </td> </tr> </table> <p>(2) 京都市消防学校への業務委託による専科教育の充実 3,500千円</p> <p>専科教育のうち、京都市の先進的な教育内容を活用できる特殊災害科(危険物等の災害対応)、予防査察科(建築物への立入検査等)、火災調査科(出火原因や損害調査等)の3教科を委託し、火災等の現場に近い施設環境での教育訓練を実施</p>			構造・規模	鉄骨造平屋建 延床面積: 約950㎡	機能・特色	○消防車、救急車を使用した訓練及びホース延長、実放水訓練が可能 ○ロープ渡過等の救助訓練や高所訓練、山岳救助基礎訓練が可能 ○震災時の避難等府民の利活用も可能	整備時期	23年度 屋内訓練場の実施設計等 24年度 本体工事等 (267,000千円(債務負担行為))
構造・規模	鉄骨造平屋建 延床面積: 約950㎡								
機能・特色	○消防車、救急車を使用した訓練及びホース延長、実放水訓練が可能 ○ロープ渡過等の救助訓練や高所訓練、山岳救助基礎訓練が可能 ○震災時の避難等府民の利活用も可能								
整備時期	23年度 屋内訓練場の実施設計等 24年度 本体工事等 (267,000千円(債務負担行為))								
担当課・担当名	消防安全課 消防担当	課・担当 電話番号	075-414-4476						

平成23年度 当初予算案主要事項説明

府民生活部

事業名	航空消防防災体制強化事業費		
予算額	25,000千円	新規・継続の別	新規
事業内容 〔目的 対象 方法等〕	<p>1 目的</p> <p>24時間運航を行う京都市消防ヘリコプターを活用し、夜間の病院間搬送や災害時対応等の緊急事態に迅速に対応できる体制を整備し、府民の安心・安全の確保を図る</p> <p>2 事業概要</p> <p>①京都市消防ヘリコプター24時間運航に係る負担金</p> <p>②夜間離着陸に必要な照明の設備整備</p> <p>・丹後、中丹医療圏に移動式照明設備各一式を整備</p>		
担当課・担当名	消防安全課 安全・救急担当	課・担当 電話番号	075-414-4469

平成23年度 当初予算案主要事項説明

府民生活部・健康福祉部・農林水産部・建設交通部

事業名	消費者あんしんサポート事業費		
予算額	245,861千円	新規・継続の別	継続
事業内容	<p>1 趣 旨 府民の安心・安全な消費生活を実現するため、地域で消費者を見守り、悪質事業者を許さない京都府づくりを推進</p> <p>2 事業内容</p> <p>(1) 暮らしの安心推進員等による地域の見守り (16,600千円) ・ 暮らしの安心推進員による高齢者への見守り活動 ・ 様々な地域団体が取組む暮らしの安心訪問活動を支援</p> <p>(2) チーム体制による困難案件の早期解決 (16,000千円) ・ 「消費者あんしんチーム」による相談サポート、あっせん案の提示及び事業者指導等</p> <p>(3) 悪質商法をゆるさない京都府づくり (11,000千円) ・ 悪質な事業者への早期警告、処分による悪質商法の抑止等</p> <p>(4) 消費者行政・事故情報の一元化 (1,200千円) ・ 「暮らしの安心・安全推進本部」の運営</p> <p>(5) 相談・検査体制の整備等 (201,061千円) ・ 市町村の相談窓口整備や相談員設置に対する支援等</p>		
目的 対象 方法等			
担当課 ・ 担当名	消費生活安全センター 食の安心・安全推進課 食の安全担当 生活衛生課 食品衛生担当 薬務課 指導・啓発担当 住宅課 計画担当	課・担当 電話番号	075-671-0030 075-414-5654 075-414-4773 075-414-4786 075-414-5361

消費者あんしんサポート事業費

(単位:千円)

部局名	事項	予算額	財源内訳		事業の概要	備考	
			特定財源	一般財源			
<くらしの安心推進員等による地域の見守り>			16,600 千円				
府民生活部 農林水産部	くらしの安心・安全 ネットワークづくり事業費	14,100	繰入	8,700	5,400	くらしの安心推進員による高齢者への見守り活動、 食品表示についての情報収集と消費者あんしん チームへの情報提供等	H22 17,500
府民生活部	くらしの安心訪問活動 実践化事業費	2,500	繰入	2,500	—	自治体、防犯団体、NPO等様々な地域団体が、府 内各地で取組むくらしの安心訪問活動を支援	H22 2,500
<チーム体制による困難案件の早期解決>			16,000 千円				
府民生活部	消費者あんしん チーム事業費	16,000	繰入	14,512	1,488	府・市町村、弁護士及び建築士等の専門家で構成 する「消費者あんしんチーム」による相談サポート、 あっせん案の提示及び事業者指導等	H22 16,330
<悪質商法を許さない京都府づくり>			11,000 千円				
府民生活部	悪質商法徹底 退却事業費	7,000	繰入	5,920	1,080	悪質な事業者への早期警告、処分による悪質商法 の抑止及び少額被害者の掘り起こし、集団訴訟支援 等による効率的な被害回復の実施	H22 2,500
府民生活部 健康福祉部	多重債務相談等事業費	4,000	繰入	3,740	260	弁護士による多重債務相談、多重債務に関する情 報提供等	H22 8,520
<消費者行政・事故情報の一元化>			1,200 千円				
府民生活部	くらしの安心・ 安全推進本部	1,200	繰入	742	458	消費者行政に係る施策の企画・総合調整、重大事 故発生時の各部への指示等	H22 1,200
<相談・検査体制の整備等>			201,061 千円				
府民生活部	市町村相談センター 整備促進等事業費	140,000	繰入	140,000	—	消費生活相談窓口の整備や相談員の設置に対する 助成	H22 140,000
府民生活部	休日等消費生活 相談事業費等	10,800	繰入	8,216	2,584	週末相談窓口の設置や市町村相談員実務研修等	H22 7,050
健康福祉部	無承認・無許可医薬品、 健康食品等監視事業費	2,964	—	—	2,964	無承認・無許可の医薬品、健康食品等の販売店舗 等の把握、監視指導、啓発強化等流通防止を実施	H22 3,339
農林水産部	食の安心・安全 推進事業費	4,271	繰入	500	3,771	食品の安心・安全を推進するための取組 ・食品製造における品質管理と情報開示基準の 両方を満たす食品事業者を登録し、府民に情報 提供 ・食品業界を対象とした、食品表示に関する研修 の実施 等	H22 3,849
健康福祉部 農林水産部	きょうと「食の安心・安全」 確保事業費	30,313	使	505	29,808	食品の安心・安全を確保するための取組 ・食品表示関係職員からなる連携チームを設置 し、合同巡回調査を実施 ・食品衛生推進員等による食中毒予防等自主 衛生管理の推進 ・府内に流通している食品の検査の実施 等	H22 30,406
建設交通部	住宅相談事業費	12,713	国	5,720	6,993	府民からの住宅に関する法律的・技術的な相談へ の対応	H22 13,029
合 計		245,861	使 国 繰入	505 5,720 184,830	54,806		